

まほろば

戸山市民センターだより

発行 青森市戸山市民センター
〒030-0957 青森市蛭沢 4-1-4
TEL 017-743-0720
FAX 017-764-0522

戸山市民センターまつり盛大に開催

11月1日(土)



オカリナ演奏 オカリナサークル響



コーラス 戸山フレンズコール



ストレッチダンス はつらつサークル

11月1日(土)、戸山市民センターまつりが盛大に開催されました。豪雨の中でも、サークルの作品展示やそば、コーヒーの軽食コーナーは賑わい、演技発表では、150席を用意した会場は超満員で、オカリナ演奏やコーラス、ストレッチダンスや太極拳の演技が華を添え、抽選会で最高潮に達しました。



寺嶋会長の挨拶



着物でウォークショー たちばなの会



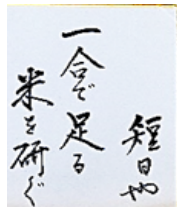
太極拳演技 戸山太極拳の会



詩吟 戸山詩吟愛好会



戸山地区健康づくりリーダー会



俳句 戸山俳句会



陶芸 陶友会



手芸 青森市民大学・大学院 戸山校



手芸 趣味の会



手芸 手芸サークル 手づくり空間



演技発表の会場風景：立ち見の大盛況



生け花 欧風花インスティテュート青森



抽選会 鈴木副会長と戸山中生徒

青森開港 400 年 ～こうしてできた青森～

(9/9)

今年は「青森開港 400 年」の年として、各種行事が行われていることをご存じのことでしょう。戸山市民センターでは、9 月 9 日に「青森開港 400 年～こうしてできた青森～」の講座が開催されました。講師は青森市民図書館歴史資料室 工藤大輔室長です。青森港がいつ開かれたのかについては、諸説あるものの「寛永 2 年(1625)、津軽から江戸への廻船(かいせん)就航が幕府から許可された。」ことから数えているとのことでした。これにより青森港から太平洋を経由して直接江戸の津軽藩邸に米を運び入れることができるようになりました。「青森」の名前の由来については、今の平和公園通りの海手にあたる米の積み出し場所の近くにあった「冬でも青々としている浜松がある小高い丘」を青森と呼んでいたことから、津軽藩二代藩主信牧公が名付け、青森湊は江戸廻米のターミナルとして誕生したわけです。青森開港奉行として知られる森山弥七郎については、初代、二代とも内蔵助を名乗ったことから、青森県人名大事典では、生没年が誤って二人分のものになり、極めて長寿となっているとの話題もありました。



熱心に講義を聞く参加者

市民センターから こんな講座が開催されました♪

10 月 22 日(水)「しとぎ餅」の調理講座がありました。夢工房から棟方芳子・山口雪江先生をお招きし、抽選によって選ばれた 12 名が参加しました。

かぼちゃ、よもぎ、カシスを混ぜた生地であんこを包んで焼き、調理法を変えた「ふかし饅頭」とで、黄色・緑・紫・白のとてもカラフルで綺麗なお餅が出来上がり、味比べです。講師のご厚意でお茶とお漬物を頂く休憩では、情報交換もあり笑い声が響く楽しい講座でした。



食べやすい大きさにお餅を丸めます



お勧め講座・イベントのご案内！ (12 月)

ミニレクリエーション&フロアゲーム

開催日：12 月 13 日・20 日(土) 10:00~12:00

講師：青森市レクリエーション協会

会長 塩谷 彰宏

定員：20 人(小学生~大人)

参加費：無料

会場：体育館

準備物：動きやすい服装、
内履きの運動靴、水分補給用飲料

★大人も子供もみんな集まれ！



～こどもの映写会～

- ・母をたずねて三千里
- ・新ムーミン～おじさんは手品師～

開催日：12 月 14 日(日) 10:00~11:00

定員：20 人(小学生以下)

参加費：無料

会場：2階 大会議室

★懐かしい映写機を
使ったスクリーン映画！



編集後記

第 3 号では、学習成果の発表の場となる市民センターまつりの様子を一面で紹介しました。芸能発表をする生き生きとした顔やレベルの高い展示作品等は、これまでの学びが十分に発揮されたものとなっていました。今後も市民の皆様の学習活動等の様子を発信していきたいと思ひます。

〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F

青森市生涯学習推進員室

TEL 017-734-0164 (内線 36)

戸山市民センター担当：田中、奈良原